

保護者各位

社会福祉法人大和善隣館  
幼保連携型認定こども園月津こども園  
園長 荒井 早苗

## 「月津こども園」令和3年度事業計画

新緑の候、皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。連休もあっという間に過ぎ、早1か月が経ちました。新型コロナウイルス感染拡大を受け、石川県では、独自の緊急事態宣言が発表されました。感染拡大の状況下に、保護者の皆様には感染対策においてより一層のご理解、ご協力の程よろしく願いいたします。今後も保護者の皆様と共にお子様の健康管理に努めて参りたいと思います。

さて、今年度は、行事等においては、感染動向を見ながら、感染対策を徹底し、工夫して進めていけないかと職員間で検討中です。

月津こども園の子どもたちは豊かな自然の中で地域の人々と関わり、あたたかさに触れ、思いやりの心が育っています。そんな地域性、豊かな自然環境をいかしながら子どもの主体性を育ていけるよう下記のような教育・保育計画を実践して参りたいと思います。保護者の皆様にはご理解、ご支援の程よろしく願い申し上げます。(月津こども園ホームページにも掲載されています)

### ●教育・保育理念

『善隣のこころ』

“いつでも どこでも そして だれにでも われ等 善き隣人たらん”

- ・子どもの最善の利益を考慮し、**生きる力の基礎**を培います。

### ●教育・保育の方針 『三つのゼン』

**安全**：すべての子どもが「安全」に過ごせる心くばりを行います。

- ・生活や遊びの中で、子どもたちに自らの身を守る安全意識を培います。
- ・子どもの思いを受け止めることで信頼感や自己肯定感を育みます。

**自然**：すべての子どもに「自然」の大切さを気づかせていきます。

- ・できるだけ本物の自然に触れさせ、深い感動と豊かな感性を育みます。
- ・子ども一人一人の個性も「自然」として捉え、自分らしく主体的・意欲的に活動できるよう支えます。

**積善**：すべての子どもの「積善」への努力を認めていきます。

- ・人との関わりの中で、決まりを守る大切さやしても良いこと悪いことを考える力を育みます。
- ・善き行いを積み重ねる努力を認め、人に対する信頼感や思いやりの心を育みます。

### ●教育及び保育の目標

- ・心身ともに健康な子どもを育てます。
- ・自然を大切にする子どもを育てます。
- ・自分で考えて行動できる子どもを育てます。

### ●人事計画目標

- ・必要などときには優秀な人材を確保していきます。
- ・職員研修規程に基づき職員研修を進め、資質向上を図っていきます。
- ・キャリアアップ研修を計画的に受講し、職員一人一人キャリアの構築を目指していきます。

## ●収支計画目標

- ・定員を守り収支の安定を図っていきます。

## ★単年度事業計画

### ●教育保育計画

- ・子どもの発達の実情や興味や関心等を踏まえながら遊びを通した総合的な指導の中で「**知識・技能の基礎**」（豊かな体験を通じて、子どもが自ら感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりすること）「**思考力・判断力・表現力等の基礎**」（気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりすること）「**学びに向かう力、人間性等**」（心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとすること）を一体的に育てていきます。
- ・人的・物的環境を工夫し、子ども一人一人が主体性を発揮して活動を展開し、充実感や満足感を味わうことができるようにします。

### ●食育計画

- ・食育計画に基づき、日々の生活と遊びを通して子どもが自ら意欲を持って食にかかわる体験や、様々な人との関わりを通して「食べることを楽しむ」経験を積み重ねていきます。
- ・野菜などの栽培や収穫を通して、食べ物が土や雨、太陽の光などによって育つことに気づいていくことや食材を日々の生活の中で目にしたり触れたりする機会などを通して自らの感覚で食材や食の環境を意識していきます。また、育てた野菜で調理活動や手伝いなどの体験を通して食材や調理する人への感謝の気持ち、生命を大切にすることの気持ちなどを育てていきます。

### ●保健衛生計画

- ・保健計画に基づき、健康状態や発育及び発達の状態の把握、子ども一人一人の健康の保持及び増進に努めます。
- ・看護師の専門性を生かし、疾病等（体調不良児・感染症対策）への対応。特にコロナウィルスに関しては徹底した対策を継続していきます。
- ・日々の保育の中で、子どもたちが健康に関心を持てるよう子どもたちに向けた健康支援を行っていきます。

### ●子育て支援計画

- ・子どもの利益を最優先するとともに、保護者の自己決定を尊重し、子どもの育ちを家庭と連携して支援していきます。
- ・地域の子育て家庭への支援を行っていきます。（電話やメールなどを使って、育児相談など行っていく。情報紙の配布）

### ●地域との連携

- ・災害時に支援や協力を仰げるよう、日頃から地域の中で様々な機関や人々との関係を築いていきます。
- ・地域の方との連携はコロナ対策に於いてお互いに共有しあって進めていきます。
- ・情報誌を作成し、情報発信を積極的に行っていきます。

### ●小学校との接続・連携

- ・コロナ禍の中、いかに連携・接続がとれるか職員間で話し合い、また学校との電話連絡を細目に行い、更なる関係性を構築していけるよう努力します。